

令和8年度オンラインストアによる販路拡大事業
公募型プロポーザル募集要領等に関する回答書

令和8年3月5日
福島県農産物流通課長

令和8年度オンラインストアによる販路拡大事業公募型プロポーザル募集要領等に関する質問への回答は以下のとおりです。

No.	質問	回答
1	業務委託仕様書3(1)ア 「県と包括連携協定を締結している企業が運営するEC」について、現時点で具体的に想定されているプラットフォームがございましたらご教示ください。	株式会社阪急交通社グループ運営のホップスモールがあります。
2	業務委託仕様書3(1)エ、3(2)ア 出店者の費用補助・助成について 出店者の各種業務支援や代行、費用補助等の記載が仕様書にあります。 費用補助の金額規模について想定されている数値はございますでしょうか？ また、必ずしも全出店者均に同一金額の補助等を行うのではなく、出店者の状況等に応じて補助金額を受託者が決定していく、という理解で良いでしょうか？	費用補助する出店者数や金額も含めて、ご提案ください。 なお、令和7年度は現時点で新規出店助成事業者数19社、販促助成事業者数34社の実績があります。 また、助成額については、全出店者に対し同一金額である必要はありません。助成額は県と協議の上、最終決定することとなります。
3	業務委託仕様書3(2)エ 「事業者専用ポータルサイトを通して、セミナー資料等を閲覧させる等」について、事業者専用ポータルサイトの利用は必須でしょうか。	令和7年度は県が運営する事業者専用ポータルサイトを使用し、事業者向けにセミナー資料の掲載を行いました。これに変わる有効策があればご提案ください。
4	業務委託仕様書3(2)キ 「県が実施するプロモーション」について、具体的にどのようなプロモーションを想定されていますか。	業務委託仕様書3(6)アにある、「ふくしまプライド。」ポータルサイトを活用した販売促進事業において実施する販促キャンペーンやオンライン・オフラインでのプロモーションとの連携を想定しています。